※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3010

令和５年度　総合学科

教科	工業	科目	ハンドメイド・インテリア	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、快適な生活を送るために必要な小物等の制作を通して、インテリアのデザインや木工、木材やその他の素材を生かしたデザインや加工を学習します。のこぎりやノミなどの刃物の使い方を学習し、手作業によって作品を制作します。時間がかかりますが、手作業による暖かみのある作品を仕上げます。
刃物や木工機械を使用します。安全に配慮し、担当の先生の指示をよく聞いて作業を進めるようにしてください。

2　学習の到達目標

・のこぎりやノミ、カンナなど、工具の使い方を正しく理解し、安全に使用する技術を身に付ける。木材を加工する方法を正しく理解し、加工する技術を身に付ける。
・工具の使い方や加工方法、インテリアのデザインなどを考察し、正確な加工により適切な表現ができる。
・木材の加工や手作業により仕上げやを意欲的に行う態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	工具や木材等に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。安全に作業を行う方法を理解している。	工具の使い方や木材の加工等に関する技法の課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断し、表現しようとする態度を身に付けている。	工具の使い方や木材の加工等、手作業によるものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組み、根気よく作業を行う態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	木材加工	オリエンテーション 安全教育 のこぎりなど工具の適切な使い方について 木材の加工方法について 作品制作	a:　工具や木材等に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。安全に作業を行う方法を理解している。 b:　工具の使い方や木材の加工等に関する技法の課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断している。 c:　工具の使い方や木材の加工等、手作業によるものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組み、根気よく作業を行っている。	作品 授業態度 レポート等	作品 授業態度	作品 授業態度 レポート等
2学期	木材加工	工具の適切な使い方について 木材の加工方法について 作品制作	a:　工具や木材等に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。安全に作業を行う方法を理解している。 b:　工具の使い方や木材の加工等に関する技法の課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断し、表現しようとする態度を身に付けている。 c:　工具の使い方や木材の加工等、手作業によるものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組み、根気よく作業を行う態度を身に付けている。	作品 授業態度 レポート等	作品 授業態度	作品 授業態度 レポート等

※令和４年度以降入学生用

3 学 期	木材加工	工具の適切な使い方について 木材の加工方法について 作品の仕上げ プレゼンテーション	a:　工具や木材等に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。安全に作業を行う方法を理解している。 b:　工具の使い方や木材の加工等に関する技法の課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断し、表現しようとする態度を身に付けている。 c:　工具の使い方や木材の加工等、手作業によるものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組み、根気よく作業を行う態度を身に付けている。	作品 授業態度 レポート等	作品 授業態度	作品 授業態度 レポート等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度